

国際ロータリーテーマ

2020～2021 年度 東京小金井さくらロータリークラブのテーマ



国際ロータリー 会長
ホルガー クナーク

俠 Weekly Report

黒田百樹会長

第 2750 地区多摩中グループ、東京小金井さくらロータリークラブ
2021/ 4/ 7 発行

第 1299 回 例会報告

2021 年 3 月 24 日〔水〕12:30～13:30

本日のプログラム: 卓話講師、小野寺孝成会員

- 点鐘開会 黒田百樹会長
- ロータリーソング 「友は我が影」
- リモートによる参加者: 是枝会員・波多野会員
真野会員・藤原会員
- 会長の時間 黒田百樹会長



区 の 会

リアルに皆さんにお会いするのは12/16以来です。3/19には地区の会長幹事会がありました。当初1月の予定が2月に変更になり、2月の緊急事態宣言で、3/19にやっと開催でしたが定員があり、会長幹事のどちらかの出席だけということで、会長の私が出席してきました。詳細については幹事よりたくさん報告がありますのでよろしくお願いいたします。12月の緊急事態宣言から3月の上旬までの期間、第2750地区のRCの例会の開催状況は全く取消が60%でした。クラブ運営に重大な懸念をきたしました。いろいろな問題点が想像できます。残りの30%がリモート例会で小金井さくらRCのスタイルです。【ZOOM担当の佐藤会員、高井会員、藤原会員には感謝いたします。】収束の見えないまま緊急事態宣言が終わりました。世界中でいろいろな取組をしましたが、とにかくワクチンをする、PCR検査を徹底的にした韓国のやり方は感染防止にはお金をかけた割には感染防止の効果はありませんでした。日本の手洗い・マスク・3密を避ける・換気をして予防が結果良かった。やがてワクチンより、体の中に免疫力を発揮することになります。この一年がその年でした。変異ウイルスが日本中にいきわたっても死亡するようなことにはなりません。先日友人の医師がワクチン接種しました。3日間は痛みがありますので覚悟してください。ワクチンするまでは予防対策をして人が集まるところは換気をしてコロナ感染防止対策に努めてください。

■ 会務報告 清水陽子幹事

* 福原ガバナーより例会ができなかったことで会員がやる気を失わないように、なるべく皆さんが会う機会を増やすことを推奨しています。また、5月の地区大会5/26会長、幹事、地区の役員以外はリモートにて、参加をしていただきたいとのお願いです。時間は13:00～17:00です。記念講演の講師には小泉純一郎氏です。数年前には息子の小泉進次郎氏でしたので親子のお話が聞けることになります。リモートの参加のできない方に今後対応をしたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

* 3月の31日は規定により休会で例会はありませんのでお間違いの無いようにお願いいたします。次回は4月7日になりますが第1300回記念例会になります。集合写真を撮りたいと思いますのでご協力ください。

■ 委員会報告

真野年度より[リモート]:3/15 PETCに出席してきました。三浦ガバナーエレクトからのメッセージを皆さんに次回報告いたし

ます。また、次年度の補助金事業は“子供食堂”の関連のことを考えています。黒田会長にお時間をいただき、報告しますので協力宜しく願いいたします。

親睦活動委員会より

3月の会員記念日はリモート例会のために会員誕生日のお花を本日お渡しします。会長より3月25日誕生日、福平会員に贈呈いたします。



■ 出席委員会 橋田委員

会員数 26名 欠席者 2名 本日の出席率 92, 31% 前回、前々回の訂正はございません

■ ニコニコボックス 後藤委員

黒田、清水会員：下半期初の通常例会〔対面〕皆さん元気な顔を見ることが出来てとても嬉しいです。体調に気を付けながら、コロナに負けず頑張りましょう【大ニコ】

佐藤 剛会員：久しぶりの例会場での例会で、小野寺さんに卓話をお願いしました。快くお引き受けいただき、ありがとうございました。【ニコニコ】

前田 稔会員：先日妻の誕生日に素敵なお花をありがとうございました。3/21 は34回目の結婚記念日でした。細く長くが大事ですね！と言うことでニコニコします。【大ニコ】

小野寺孝成会員：あれから10年目を迎えました。皆様をはじめ全国、全世界の人々のご支援をいただき、復興に向けて気仙沼は突き進もうとしています。これからもよろしくお願いいたします。ニコニコします。【ニコニコ】

本日の合計：16000円 累計：292,000円

■ 本日の卓話

講師：小野寺孝成会員 テーマ：気仙沼に行こう！

東日本大震災の3月11日から10年が経ちました。マスコミが大分取り上げていただいています。最近また、大きな余震があり、余談を許さない状況で全国的にもこの10年の間大きな地震が起きています。気仙沼の復興には全国、全世界中からの多大な支援により、震災前のインフラが戻ってきました。5月からの朝ドラの舞台が気仙沼で“お帰り！モネ”が始まります。気仙沼の方言がきけるので楽しみです。また、ここにご当地かるたができましたのであとで紹介します。皆さんの手元に気仙沼の広報誌をお配りしました。復旧、復興事業の写真です。気仙沼には東北地方で2番に大きな大島があります。一番が佐渡島です。このように復興にご協力いただきましたが漁港というだけで何もありませんが、県外の方が観光にきていただき、産業を支えていただけることがなによりです。県外にいる気仙沼高校卒業生を中心に気仙沼支援をしています。津波の災害で我が家の前に防潮堤ができました。以前は玄関を開けると海が見えました。自分が3歳の時にチリ地震があり、6年生の時に十勝沖地震・大学生の時に三重地震がおきましたがその時に宮城県沖地震が予知されていました。我が家はこの災害も負けずに残って、わかめの養殖、牡蠣の養殖も無事でした。兄貴は震災後再建に努め、復興を進めてきました。実家には兄貴夫妻と甥っ子家族の6人が住んでいます。震災後は国際ロータリーと行政書士の仲間に助けをいただき、多くの皆さんの支援に感謝を忘れることなく過ごしています。



■ 点鐘閉会

黒田百樹会長



事務所：東京都小金井市本町5-11-6 伊藤ビル3F

TEL 042-387-6688 FAX 042-387-8008

例会場：東京都小金井市本町2-5-4 多摩信用金庫・小金井支店4F

会長：黒田百樹 幹事：清水陽子 会報・プログラム委員長：佐藤 剛

e-mail：sakura-rc@jcom.home.ne.jp 委員：松本・遠藤・福平・吉越

